

会議等速報

令和7年6月26日

件名	第2回 明和校区における義務教育学校あり方検討委員会	作成課	教育委員会 管理部 学校整備室
日時	令和7年6月24日（火） 18時30分 ～ 19時45分		
場所	明和校区公民館		
出席者	明和校区における義務教育学校あり方検討委員会委員 11名（欠席1名）		
市出席者	教育委員会事務局学校整備推進担当部長、桜島学校教育担当課長 ほか		
会次第	1 開会 2 明和校区における義務教育学校の検討経過と今後の流れについて 3 基本構想について 4 明和小・中学校PTAへの説明会報告 5 閉会		
主な意見等	●明和校区における義務教育学校の検討経過と今後の流れについて これまでの検討経過と今後の流れについて説明 [質疑内容] ・平成30年7月の明和校区での説明会の対象は誰だったのか。 ⇒ 地域全体の方への説明会である。 ・30年の説明会のときとは、役員など人が替わっている。開校もこれから5年以上後 ということで、幼稚園・保育園の子が小学校に入学したりして、実際に関わる人も替 わってくる。その都度、説明会等で周知するのが大事。 ●基本構想について 義務教育学校の基本構想イメージについて説明 [質疑内容] ・基本構想のスケジュールは。 ⇒ あり方検討委員会で3～4回協議して、7年度中に策定したい。次回は、8月に 明和で目指す教育についてのワークショップを行いたい。 ・施設整備の方針はいつ示されるのか。 ⇒ 基本構想の中で示したい。 ●明和小・中学校PTA総会での説明会報告 PTAへの説明会について結果報告 [質疑内容] ・既存の義務教育学校では9年間でどのような区切りにしているのか。 ⇒ ほとんどが4－3－2制となっている。学習指導要領の教科の取扱いでいくと、 4－3－2制が扱いやすい。発達の段階に応じた教育を展開しやすい。		